

平成 24 年度第 3 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時, 会場

- 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 18:30 ~ 20:15
- 宇品老人いこいの家 (南区宇品御幸四丁目)

2 出席者

- 会長外 15 名出席 (1 名代理出席, 1 名欠席)

3 議事要旨

(1) 協議会の進行

- 平成 24 年度第 2 回協議会の議事概要の確認
- 整備工事について
- 遮水性能評価水位の算定方法について
- 出島処分場の遮水工使用前検査について
- 地域振興策について
- 周辺環境の調査結果について

(2) 発言要旨

【平成 24 年度第 2 回協議会の議事概要の確認】

- ・ 受入施設の集塵設備のろ過方法について教えて欲しい。
→ 集塵設備は, 内部の空気を袋状のフィルターに通して粉じんを除去するものであり, 目詰まりが少なく, 実績もあり効果的な方法である。
- ・ その集塵設備は PM2.5 も防ぐことができるか。
→ PM2.5 は工場での燃焼や自動車排ガスなどにより発生し, また, 中国からの影響ということで議論されている。処分場自体はあまり考慮しなくてよいと考えている。

【整備工事について】

(意見なし)

【遮水性能評価水位の算定方法について】

- ・ 分かりやすいように, 実測値も示して欲しい。
→ 今回は考え方を示しているが, 評価水位の説明時には, 実測値について提示する。
- ・ 変動要因として蒸発量や降水量を反映した形となっているが, これ以外の変動要因が含まれていないので分かりにくい。
→ 現時点では他の変動要因の測定を行っていないため, 観測機器の選定や設置については広島市と協議し, 6 月以降には提示する。

【出島処分場の遮水工使用前検査について】

- ・ 使用前検査の不合格の判定基準は設けないのか。
→ 判定方法は6月の協議会で提示し、意見を頂いて、9月の協議会で最終案を示す。

【地域振興策について】

- ・ コンサルタントへの委託費用は、振興策の費用から捻出されるのか。
→ 計画に関する調査費用も含めて、全体の中から使うということで考えている。

【周辺環境の調査結果について】

- ・ 集塵機の騒音は、極力抑えたものを設置するよう要望する。
→ 規制基準値内に収まることは試算により確認しているが、供用開始後においても騒音を測定し確認をしながら進める。

※ 担当事務局

広島県環境県民局産業廃棄物対策課

TEL : 082-513-2964 (ダイヤルイン)